

令和6年度 南区区政運営方針 (ひまわりビジョン 2028 実施計画)

基本方針

こころのかよう、あたたかいまち南区



令和6年5月



名古屋市南区役所

目次

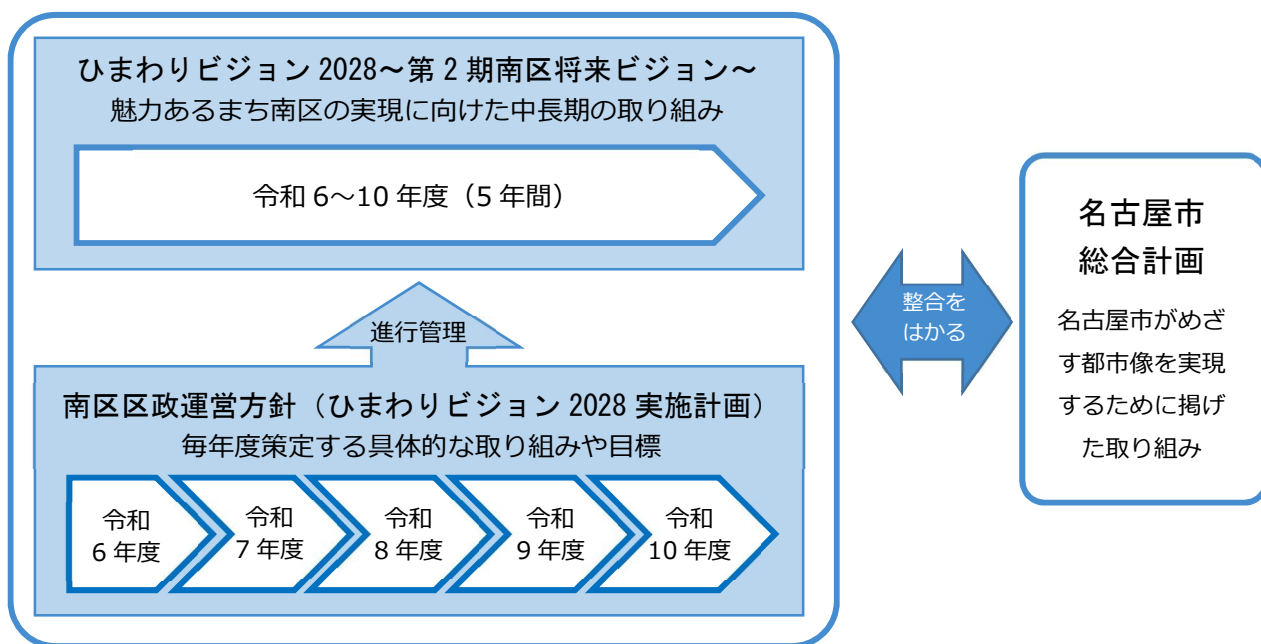
◆はじめに	…	1
◆魅力あるまち南区		
◇災害に強いまち	…	2
施策 1	一人ひとりの防災意識を向上させ、防災人材の充実を図ります	
施策 2	地域ぐるみの防災活動を活性化し、地域防災力の向上を図ります	
施策 3	防災体制の基盤を強化し、災害対応力の向上を図ります	
◇安心・安全で快適なまち	…	8
施策 4	安心・安全な暮らしができるよう交通安全・防犯・防火活動に取り組 みます	
施策 5	衛生的な環境を確保し、快適なまちづくりを進めます	
◇だれもがいきいきと暮らせるまち	…	11
施策 6	だれもが健康で生きがいを持って暮らせる地域づくりを支援します	
施策 7	障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します	
◇子どもがすこやかに育つまち	…	19
施策 8	子育ての悩みや不安を軽減し、子どもたちが安心、安全で健康に育つ まちづくりを進めます	
施策 9	青少年が明るくすこやかに育つまちづくりを推進します	
◇こころうるおい個性輝くまち	…	23
施策 10	地域の特色を生かした魅力向上と活発な地域活動等の促進を図ります	
施策 11	スポーツを通じたまちの魅力向上と地域でのスポーツ活動を支援します	
◆地域交流・区政運営の取り組み	…	27
施策 12	区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます	
施策 13	区民ニーズを的確に把握し、「こころのかよう、あたたかいまち」を実 現する区政運営に努めます	
◆参考資料	…	31
1	令和 6 年度自主的・主体的な区政運営予算について	
2	令和 6 年度区の特性に合ったまちづくり事業について	

※本方針に掲げる事業は、令和 6 年度予算編成を踏まえ決定したものを掲載しておりますが、やむをえず中止等になる場合があります。

はじめに

「南区区政運営方針（ひまわりビジョン 2028 実施計画）」は、「ひまわりビジョン 2028～第 2 期南区将来ビジョン～」の推進に向け、ビジョンで示した中長期の区政運営の方向性に基づき実施する各年度の具体的な取り組みや目標をとりまとめたものであり、ビジョン全体の進捗を管理していくものです。

南区が住みたい・住み続けたいと実感できる魅力あるまちとなるよう、区民・事業者・行政の協働をより一層推進し、「こころのかよう、あたたかいまち南区」をめざしてまちづくりに取り組みます。



※「ひまわりビジョン 2028～第 2 期南区将来ビジョン～」は区役所にて配布のほか、ウェブサイトで公開しております。



災害に強いまち

区民の防災意識の向上と防災に関わる人材の充実への取り組みを進めるとともに、支え合いの心をもった地域ぐるみの防災活動の活性化や防災体制の基盤強化への取り組みを進めることにより、すべての人が安心して暮らせる、災害に強いまちの実現をめざします。

施策 1	一人ひとりの防災意識を向上させ、防災人材の充実を図ります	施策の 展開	・ 防災情報の広報・啓発 ・ 各家庭への防災対策の推進 ・ 防災人材の充実・育成 ・ 災害の伝承
成果指標		基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
ハザードマップなどで、自宅の被害想定や避難場所を確認している区民の割合		76.5%	100%
備蓄品の準備や家具転倒防止対策など、災害に対する備えをしている区民の割合		62.0%	100%

◆施策を推進する事業

事業名	防災意識啓発事業の実施・支援		総務課・南消防署
目的	南海トラフ地震や大規模風水害などの災害による人的被害を減らすため、様々な機会を通じて、わかりやすい防災に関する広報や啓発を行い、区民一人ひとりの関心・興味を高めることで、防災意識の向上を図ります。		
内容	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業、防災講習会、市政出前トーク、出張家庭の防災教室、救命講習、防火・防災ブース出展等の啓発事業を実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・ 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業 ・ 防災講習会 ・ 市政出前トーク ・ 出張家庭の防災教室 ・ 救命講習 ・ 防火・防災ブース出展 等	
成果 指標	啓発事業実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		90 件	166 件

事業名	南区地域防災マップの活用促進	総務課
目的	南区地域防災マップに、ハザードマップや避難所等の情報に加え、地域住民が把握している地域の身近な防災情報を入力していただき、災害から命を守るため必要である、地域の災害リスクを知ることや迅速かつ適切な避難行動の確認への啓発に活用します。	
内容	・ 防災情報（一時集合場所、地域防災協力事業所等）の防災マップシステムへの掲載支援を行うとともに、防災マップを活用した地域の防災活動の検討・実施・支援を行います。 ・ 防災マップの運用管理・周知・PRを行います。	

スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・ 地域住民による防災情報収集の支援 ・ 防災情報（一時集合場所、地域防災協力事業所等）のマップシステムへの掲載の支援 ・ 防災マップの運用管理 ・ 広報なごや等での防災マップの周知	
成果指標	①防災マップへのアクセス件数 ②情報掲載学区数（累計）	目標値	前年度(直近)実績
		① 8,500 件 ② 8 学区	① 8,431 件 ② 5 学区

事業名	家具転倒防止対策の推進		南消防署・総務課
目的	「命を守る対策」である家具転倒防止対策に関する広報活動を推進するとともに、自力で家具転倒防止対策を行うことが困難な世帯への支援として、家具の転倒防止を行うボランティアの派遣を行い、家具転倒防止対策のより一層の推進を図ります。		
内容	・ 地域の行事や会合に出向き、家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティアの派遣に関する広報活動を実施します。 ・ 家具転倒防止ボランティアの派遣を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・ 出張家庭の防災教室や高齢者サロンなどに出向き、家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティア等の派遣に関する広報活動を実施。 ・ 家具転倒防止ボランティアの派遣。	
成果指標	家具転倒防止ボランティア派遣件数	目標値	前年度(直近)実績
		30 件	34 件

事業名	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト		総務課
目的	将来の地域防災活動の担い手となることが期待される中学生が、地域の防災活動を担う住民と交流することで、防災への興味・関心を高め、将来の地域防災の担い手になるきっかけとなることを目指します。 また、地域の防災活動を担う住民が、中学生との交流によって得たものを地域へと還元し、地域防災力の向上につながることを目指します。		
内容	・ 新郊中学校、本城中学校にて、地域の防災活動を担う住民と中学生で、ワークショップを実施します。 ・ 南光中学校にて行われる南区総合防災訓練にて、地域住民と中学生による避難所設営訓練を実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 4 月～ 令和 6 年 9 月	・ 中学校でのワークショップの実施 ・ 南光中学校にて実施する南区総合防災訓練にて、地域住民と中学生による避難所設営訓練を実施	
成果指標	受講後アンケートで「地域の防災活動に興味を沸いた」と答えた生徒の割合	目標値	前年度(直近)実績
		80%	85%

事業名	災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト		地域力推進課
目的	伊勢湾台風の記憶が風化することのないよう、災害の記憶を継承します。		
内容	・児童向けの伊勢湾台風まなび冊子を区内の小学４年生に配布します。 ・伊勢湾台風まなび授業については、実施校の増加を目指して依頼を行い、希望のあった小学校で実施します。 ・伊勢湾台風が災害をもたらした９月に毎年行っている伊勢湾台風パネルの展示について、令和６年度は伊勢湾台風被災６５年の年にあたるため、規模を拡大して実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和５年５月～３月 令和５年９月上旬 令和５年９月中	・伊勢湾台風まなび授業の実施（小学校の希望にあわせ実施） ・伊勢湾台風まなび冊子の配布 ・伊勢湾台風パネルの展示（区役所１階エレベーターホール）	
成果指標	伊勢湾台風まなび授業実施校数		前年度(直近)実績
	目標値		６校
		７校	

事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営		南図書館
目的	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげます。		
内容	・「伊勢湾台風資料室」と「防災コーナー」資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげるため、伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理やレファレンス（調査相談）を行うとともに、企画展の開催や伊勢湾台風資料室だよりの刊行など情報発信を進めます。 ・令和６年度は伊勢湾台風被災６５年の年にあたるため、名古屋市博物館と連携し「はくぶつかん講座『台風記』を読む」を開催します		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理、レファレンス ・伊勢湾台風や防災に関する展示の実施 ・伊勢湾台風や防災に関する情報発信 ・南図書館・博物館連携事業「はくぶつかん講座『台風記』を読む」の実施	
成果指標	企画展等の実施		前年度(直近)実績
	目標値		実施
		実施	

施策 ２

地域ぐるみの防災活動を活性化し、地域防災力の向上を図ります

施策の 展開

- ・ 地域防災活動の推進
- ・ 防災訓練の推進
- ・ 要配慮者への支援
- ・ 地域連携の強化

成果指標	基準値 (令和５年度)	目標値 (令和１０年度)
自主防災活動を実施した町内会・自治会の割合	70.8%	100%
学区防災訓練において要配慮者対策に関する訓練を行った学区の数	10 学区	18 学区

◆施策を推進する事業

事業名	地域の特性に応じた地域防災活動の推進		総務課・南消防署
目的	地域の防災・減災に向け、地域の特性に応じた防災活動に関する話し合いや防災訓練の実施など、地域住民主体の防災活動を推進し、地域防災力の向上を図ります。		
内容	・すべての学区において、地域の特性に応じた防災活動に関する話し合いを実施します。 ・各学区での話し合いや防災活動を踏まえ、必要に応じて地区防災カルテの更新を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・地域・区役所・消防署の三者による地域の特性に応じた防災活動に関する話し合いの実施 ・地区防災カルテの更新	
成果指標	地域の特性に応じた防災活動に関する話し合いを実施した学区数	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	18 学区

事業名	各種防災訓練の実施・支援		総務課・南消防署・南土木事務所・南環境事業所・上下水道局西部営業センター・南警察署	
目的	発災時を想定した実践的な防災訓練の実施・支援を行い、災害救助地区本部、避難所運営組織、自主防災組織等の体制強化や連携強化を図ることで、地域における防災力の一層の強化を図ります。			
内容	関係機関と連携し、以下の訓練の実施・支援を行います。 ・学区防災訓練（指定避難所開設運営訓練等）の支援。 ・自主防災組織訓練（安否確認訓練や現地本部運営訓練等）の支援。 ・総合水防訓練及び総合防災訓練の実施。 ・南区一斉シェイクアウト訓練の実施。 ・医療救護所訓練、障害者避難所体験訓練等の実施・支援			
スケジュール	日程	主な実施内容		
	随時 令和 6 年 5 月 令和 6 年 9 月 令和 7 年 2 月 令和 7 年 3 月 未定	・学区防災訓練、自主防災組織訓練等 ・総合水防訓練（笠東学区） ・総合防災訓練（宝南学区） ・障害者避難所体験訓練 ・南区一斉シェイクアウト訓練 ・医療救護所訓練（名南中学校）		
成果指標	各種防災訓練の実施・支援件数	目標値	前年度(直近)実績	
		150 件	112 件	

事業名	大規模災害時における地域と事業所との支援協力体制の強化	南消防署・総務課
目的	大規模災害時に避難場所や資材、電力の供給などを協力できる地域防災協力事業所の覚書締結、津波避難ビルの指定、災害時電源協力車の登録を推進するとともに、地域・事業者・行政が円滑に協力できるよう連携強化を図ります。	
内容	・ 地域と事業所との覚書の締結を推進します。 ・ 締結後、事業所の施設見学や自主防災訓練を合同で行うなど、地域と事業所の関係を深め、災害時における連携を強化するための支援を行います。	

スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・地域防災協力事業所の覚書締結、津波避難ビルの指定、災害時電源協力車の登録を推進 ・各学区の防災運連において、制度の周知や事業者へ訓練参加を働きかける等、支援協力体制の強化	
成果指標	地域と事業所との支援協力体制の強化を図った学区数	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	8 学区

施策 3

防災体制の基盤を強化し、災害対応力の向上を図ります

施策の 展開

- ・ 区の防災機能の強化
- ・ 消防力の強化
- ・ 都市基盤の整備

成果指標	基準値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
災害に強いまちづくりができていると思う区民の割合	55.8%	63%

◆施策を推進する事業

事業名	区本部の防災機能の充実		総務課
目的	迅速・適切な災害対応による被害の拡大防止のため、区役所職員の災害対応力の向上や区本部の機能強化、区内防災関係機関との連携強化により、区の防災機能の強化を図ります。		
内容	・ 区役所職員の災害対応力向上のため、災害対応図上訓練や防災研修を実施します。 ・ 学区ごとに避難所担当職員を定め、担当職員が指定避難所の現地確認（避難スペースや鍵の開錠方法、資機材の状況等）を実施するとともに、地域の防災活動へ参加します。 ・ 区内防災関係機関と課題共有や解決策の検討、訓練を実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・ 災害対応図上訓練（風水害・地震）の実施 ・ 職員向け防災研修の実施 ・ 避難所担当職員による指定避難所の現地確認 ・ 避難所担当職員による地域の防災活動への参加 ・ 区内防災関係機関との会議・訓練の実施	
成果指標	避難所の現地確認を実施した学区	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	18 学区

事業名	大規模災害を想定した消防署と消防団の連携強化	南消防署
目的	大規模災害発生時に消防署と消防団が効果的な活動を実施するための連携強化を図ります。また、老朽化した消防署本署及び出張所施設の機能向上を図るとともに、必要な耐震性を有し長期的な活動を可能とする消防団詰所の整備を進めることにより、活動体制の強化を図ります	
内容	・ 消防署と消防団による連携訓練や意見交換会等を実施するとともに、南区消防団連合会（全 18 消防団で構成）が主催する訓練等により、活動能力の向上を図ります。 ・ 消防署本署改修に向けた実施計画及び星崎出張所改修工事を実施します。	

スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・消防署と消防団による連携訓練及び意見交換会等を実施 ・南区消防団連合会が主催する訓練等を実施 ・消防署本署改修に向けた実施設計 ・星崎出張所改修工事	
成果指標	消防署と連携訓練及び意見交換会等を年 3 回以上実施した消防団の数	目標値	前年度(直近)実績
		18 団	18 団

事業名	大江川の地震・津波対策【新規】		南土木事務所
目的	大江川について、南海トラフ巨大地震などの大規模地震発生時には、河床の液状化や堤防の変形により有害物質を含む汚染土の噴出が懸念されているため、汚染土の噴出防止を目的とした改修工事を実施します。		
内容	・汚染土の噴出を防止するため、河川内の埋立などを実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	埋立など改修工事の実施	
成果指標	改修工事の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	—

事業名	配水管の耐震化		上下水道局
目的	持続可能で災害に強い施設整備を進めます。		
内容	地震発生時においても水道水の供給を確保するため、配水管の新設・更新にあわせて耐震化を計画的に実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・配水管の耐震化	
成果指標	配水管の更新及び耐震化	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	下水道による浸水対策		上下水道局
目的	1 時間 63 ミリの降雨に対して浸水被害のおおむね解消を目指すとともに、1 時間約 100 ミリの降雨に対して床上浸水のおおむね解消を目指します。様々な規模の降雨に対して、「自助」「共助」「公助」を組み合わせた総合的な治水対策を推進し、浸水被害を軽減します。		
内容	改築・更新に あわせた下水管や雨水ポンプの能力増強などを実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・改築・更新にあわせた下水管や雨水ポンプの能力増強などを実施	
成果指標	下水管や雨水ポンプの能力増強	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

安心・安全で快適なまち

安心・安全で快適な環境に関する地域の身近な課題について、区民、事業者及び行政がそれぞれの役割のもと、協働して取り組みを進めることにより、安心・安全で快適なまちの実現をめざします。

施策 4	安心・安全な暮らしができるよう交通安全・防犯・防火活動に取り組みます	施策の 展開	- 交通安全活動の推進 - 防犯活動の推進 - 防火活動の推進
成果指標		基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
犯罪が少なく安心して暮らせると思う区民の割合		69.6%	75%
高齢者世帯防火指導における住宅用火災警報器の設置率		86.2%	100%

◆施策を推進する事業

事業名	交通安全の対策と啓発活動		地域力推進課
目的	交通弱者である高齢者や子どもを中心に、交通事故に遭わないようにするために、啓発活動を通じた交通安全意識の向上を図ります。		
内容	地域、警察、関係団体と協力し、各種キャンペーンや教室を開催するとともに、それらの機会を捉えて反射材等を配布し、日常的に身に付けて頂くよう働きかけます。 - 幼児向け：保育園、幼稚園、子育てサロンなどでの交通安全教室 - 小学生向け：新1年生入学説明会での講話、小学校での交通安全教室、学区自転車教室 - 高齢者向け：学区ふれあい給食会での講話 - その他：交通安全テント基地、駅での自転車安全利用促進活動		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・キャンペーンや交通安全教室の開催	
成果指標	交通安全に関するキャンペーンや交通安全教室等の開催回数	目標値	前年度(直近)実績
		100回	122回

事業名	交通安全施設の整備		南土木事務所
目的	交通事故危険箇所や通学路の安全を確保するため、交通安全施設の整備を行います。		
内容	防護柵、路面標示、道路照明等の設置・修繕を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・防護柵、路面標示、道路照明等の設置・修繕	
成果指標	必要箇所における交通安全施設の着実な整備	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	防犯意識の啓発・防犯活動の支援		地域力推進課
目的	防犯キャンペーン等を通じて、区民が主体的に被害防止に関わる機運の醸成に努め、防犯意識の向上を図ります。また、地域が取り組む防犯活動を支援し、地域全体の防犯力の一層の向上を図ります。		
内容	・警察などと連携し、防犯キャンペーン等を通じて、区民の皆さまに防犯にかかる注意喚起をしていきます。年金支給日のほか、年間を通じて高齢者が被害に遭いやすい「特殊詐欺」に対する啓発活動を実施します。また、5月、11月の市の「放置自転車追放月間」、「自転車安全利用促進強化月間」の機会をとらえ、「自転車盗」に対する啓発活動を実施します。 ・地域が行う防犯カメラの設置や防犯灯のLED化を支援します。 ・青色回転装備車によるパトロールを実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・防犯キャンペーンの実施 ・地域が行う防犯カメラの設置や防犯灯のLED化の支援 ・青色回転装備車によるパトロール	
成果指標	防犯キャンペーンの実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		30回	30回

事業名	住宅防火の啓発・高齢者世帯の防火指導		南消防署
目的	火災予防運動キャンペーンでの広報や高齢者世帯への防火指導において、住宅用火災警報器の設置促進及び住宅防火の啓発を行うことで、火災発生時の死傷リスクや損失の拡大リスクの低減を図ります。		
内容	火災予防運動キャンペーンでの広報や高齢者世帯への戸別訪問による防火指導を実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・火災予防運動キャンペーンの広報時や高齢者世帯の防火指導時に、住宅用火災警報器の設置・維持管理に関することや火気等の取扱いについて啓発を実施	
成果指標	高齢者世帯防火指導における住宅用火災警報器の設置率	目標値	前年度(直近)実績
		93%	86.2%

施策
5

衛生的な環境を確保し、快適なまちづくりを進めます

施策の
展開

- ・環境にやさしくきれいなまちづくり
- ・人と犬猫が共生できるまちづくり

成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
環境に配慮した行動をとる区民の割合	85.0%	90%
近隣の犬猫について迷惑を感じている区民の割合	43.3%	35%

◆施策を推進する事業

事業名	環境教育・啓発活動の取り組み	公害対策課・南環境事業所
目的	環境問題に対する意識は以前に比べて高くなってきているものの、具体的行動に結びつけるためには、環境負荷を減らすための取り組みに関する情報が必要です。区民誰もが環境活動に取り組めるよう、具体的かつわかりやすく環境情報を提供することで、環境にやさしいライフスタイルへの転換を促します。	

内容	・環境デーなごやや区民まつりにおいて、環境保全に関する啓発活動を実施します。 ・自然への関心と理解を深めるための自然観察会などを実施します。 ・区内の学校や保育所等での環境教育を実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和6年6月 令和6年11月 年5回程度 通年	・環境デーなごや（地域環境イベント）における啓発活動 ・区民まつりにおける啓発活動 ・自然観察会等の環境学習会（公害対策室のみ） ・教育機関や保育所等における環境教育	
成果指標	①環境教育、啓発活動の参加人数 ②環境教育、啓発活動の実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		① 1,300人以上 ② 6回	① 1,381人 ② 5回

事業名	ごみと資源の適正排出・処理		南環境事業所
目的	ごみ減量・リサイクルについての区民の意識向上を図るとともに、排出されたごみを適正に処理することで、清潔なまちづくりに寄与します。		
内容	・令和6年4月のプラスチック資源一括収集開始を契機とし、保健環境委員・地域住民等との協働によりさらなる「2R（リデュース・リユース）」、「分別の徹底」、「リサイクルの推進」を進めます。 ・ごみ、資源の円滑な収集に努めるとともに不法投棄ごみやカラス等による散乱ごみにも積極的に対応し、清潔なまちづくりを進めます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ごみと資源の分別徹底による排出状況の改善 ・ごみ、資源の円滑な収集 ・不法投棄や散乱ごみへの積極的対応	
成果指標	不法投棄・散乱ごみ等に関する相談件数	目標値	前年度(直近)実績
		530件以下	530件

事業名	人とペットが共生できるまちづくり運動		保健管理課
目的	犬猫による迷惑行為を防止するため、飼主のマナー向上啓発活動を推進し、ペットの好きな人、苦手な人がお互いを尊重し、人とペットが快適に暮らせるまちを目指します。		
内容	・狂犬病予防集合注射会場や窓口での犬の登録・済票交付時などに、リーフレットや啓発物の配布等により、犬の適正飼養について啓発します。 ・犬のフン害で困っている地域でマナー向上キャンペーン（愛犬パトロール）を実施し、犬の散歩をしている飼主に対しフンの持ち帰り等の呼びかけを行います。 ・猫の飼主に対し、飼い猫がのら猫と区別できるよう身元表示を促すとともに、身元表示のための首輪を作成し、窓口等で配布します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和6年4月 令和6年11月頃 通年 通年	・狂犬病予防集合注射会場において、飼主のマナー向上啓発活動を実施 ・愛犬パトロールの実施 ・犬のフンの持ち帰り等の啓発資材を配布 ・猫の身元表示のための首輪の作成・配布	
成果指標	①犬の不適正飼養に係る申し出件数 ②猫の身元表示啓発数（猫の首輪配布数）	目標値	前年度(直近)実績
		① 前年実績以内 ② 前年実績以上	① 74件 ② 416件

だれもがいきいきと暮らせるまち

区民が生涯にわたり健康づくりに取り組み、生きがいを持って暮らせるよう支援するとともに、障害や認知症に対する理解を深め、地域ぐるみで支え合える、だれもがいきいきと暮らせるまちの実現をめざします。

施策
6

だれもが健康で生きがいを持って暮らせる地域づくりを支援します

施策の
展開

- ・ 生きがい・健康づくりへの支援
- ・ 地域のつながり・ネットワークの強化

成果指標	基準値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
自主的にスポーツ・生涯学習・文化活動に取り組んでいる区民の割合	23.7%	29%
生きがいや楽しみを持って生活している区民の割合	75.6%	81%

◆施策を推進する事業

事業名	南区シニアが元気になるプロジェクト		保健予防課・福祉課・社会福祉協議会・福祉会館・いきいき支援センター	
目的	介護予防に携わる関係機関で連携し、フレイル予防に取り組むことで、高齢者が住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。			
内容	・保健センターの専門職と関係機関が連携し、保健センター以外の場所でもフレイル予防教室を開催することで、フレイル予防活動の推進に取り組みます。 ・高齢者のみでなく幅広い世代へのフレイル予防の啓発を行うことで、若い世代からのフレイル予防への意識づけやプレフレイルの予防に努めます。 ・レクリエーショングッズを活用したフレイル予防の取り組みを支援します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	年 6 回（予定） 随時		・専門職によるフレイル予防教室の開催（保健センターで実施） ・プレフレイルを対象とした教室の開催（保健センターで実施） ・フレイル予防教室の開催（保健センター外で実施）	
	通年 随時		・レクリエーショングッズの貸し出し ・レクリエーショングッズの貸出先拡大に向けた広報の実施	
成果指標	フレイル予防のために行動変容をしようと思った人、または、フレイル予防を継続している人の割合		目標値	前年度(直近)実績
			76%	—

事業名	スマイル百歳体操でフレイル予防	保健予防課
目的	介護予防、フレイル予防を目的としたスマイル百歳体操の普及活動等を通じて、区民の運動習慣の定着を図り、健康寿命の延伸を図ります。	
内容	南区で作成した介護予防体操「スマイル体操みなみ」と筋力アップ体操「いきいき百歳体操」等の普及活動や効果検証、自主グループ活動支援を行うことで、住民が主体的に介護予防、フレイル予防に取り組めるよう支援します。	

スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・「スマイル体操みなみ」と「いきいき百歳体操」を区民が週 1 回程度身近な場所でできるための支援 ・体操が区民の主体的運営で継続できるための支援 ・体操を継続的に取り組むことの健康づくりへの効果検証の実施	
成果指標	事業に参加したことで運動習慣（週に 1 回以上）がついた方の割合	目標値	前年度(直近)実績
		90%	91.4%

事業名	みなみウォーク		地域力推進課
目的	世代を超えてだれもが気軽に参加できるウォーキングイベントを開催することで、区民の健康づくりを支援します。また、区内の史跡や遺跡を歩いて、南区の歴史や文化に親しむことで地元の魅力を知ってもらい、南区への愛着心を向上させます。		
内容	スポーツ推進委員、高齢者・障害者等の団体、関係機関、企業と連携し、幅広い世代に向けたウォーキングイベントを開催します。また、南区の史跡や遺跡をウォーキングコースに取り入れ、南区の歴史、文化に親しみ、地元の魅力を知る機会を提供します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和 6 年 11 月頃	・史跡散策路パンフレットの配布 ・みなみウォークの開催	
成果指標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	95%

事業名	生涯スポーツの推進		地域力推進課
目的	子どもから高齢者、障害の有無に関わらず、誰もが気軽に楽しむことができるスポーツを知ってもらい、体験する機会や場を提供することで、スポーツを通じた区民の健康や生きがいづくり、地域の活性化を推進します。		
内容	・体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会等と連携し、ボッチャの大会及び審判講習会を開催します。 ・ユニバーサルスポーツ（ボッチャ等）の地域への普及啓発を図るため、P R 動画を活用した物品の貸し出し事業の周知、講演会・体験会等を関係機関と連携して実施します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和 6 年 7 月 令和 6 年 11～12 月 令和 7 年 1 月頃	・ユニバーサルスポーツ物品の貸し出しの実施 ・ボッチャ審判講習会の実施 ・ボッチャ大会の実施 ・講演会、体験会の実施	
成果指標	週 1 回以上の頻度で、運動・スポーツを行っている区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		45%	38.7%

事業名	地域の運動・スポーツ活動の支援		日本ガイシ スポーツプラザ
目的	生涯スポーツを実践する地域スポーツの振興拠点として、誰もがいきいきと過ごし、活躍できるよう地域でのスポーツ指導や近隣公所・企業・団体等との連携事業に積極的に取り組むことによって「地域スポーツ活動の支援」と「地域に根差した施設づくり」を行い、地域のつながりやネットワークの構築を推進します。		

内容	当施設の資格を有したスポーツ指導者を地域へ派遣し、健康寿命を延ばす必要性や方法を啓発することで、誰もがそれぞれの目的や体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむことができる機会や場を提供します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・高齢者サロン、高齢者はつつ長寿推進事業などへのスポーツ指導者派遣 ・子育てサロンへのスポーツ指導者派遣 ・健康づくり研修へのスポーツ指導者派遣 ・関係公所へのスポーツ指導者派遣 ・大生学区への指導者派遣	
成果指標	地域スポーツ指導派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	33 回

事業名	生涯学習の場づくり		南生涯学習センター(教育委員会生涯学習課)	
目的	南区の生涯学習の拠点として、主催講座やセンター事業を通して、学習機会の提供を行います。また、区役所及び地域等との連携を図り、地域の生涯学習施設として、利用者が親しみをもって利用できる施設の管理運営に努めます。			
内容	・現代的課題、なごや学、親学・青少年育成などの講座・事業を開催します。 ・市民が企画・運営する「なごやか市民教室」や、市民が自主的に行う各種グループ活動を支援します。 ・生涯学習に関する相談や、講師・学習グループ情報の発信を行います。 ・市民の各種活動の場として、施設（集会室・視聴覚室・体育室等）を貸与します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年		・講座・事業実施 ・学習相談活動 ・施設利用	
	令和 6 年 10 月頃		・みなびふれあいまつり（生涯学習センターまつり）	
成果指標	市主催講座・事業の実施		目標値	前年度(直近)実績
			14 講座	14 講座

事業名	生涯にわたる読書活動や学びの支援		南図書館
目的	区民が読書を通して生活を豊かなものとし、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		
内容	区の特性をふまえた伊勢湾台風資料室や各種コーナーの運営、資料の充実と情報発信を行うとともに、他機関・施設と連携した事業の実施など、区民が読書を通して生活を豊かなものとし、また、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・区の特性をふまえた伊勢湾台風資料室や各種コーナーの運営、資料の充実と情報発信 ・図書館事業の充実 ・他機関・施設と連携した事業の実施	
	令和 6 年 9 月	・南図書館・博物館連携事業「はくぶつかん講座『台風記』を読む」の実施	
成果指標	他機関・施設との連携事業の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	文化芸術活動の推進		地域力推進課
目的	区民が生きがいや楽しみを持って生活できるよう、文化芸術団体の協力を得ながら各種文化芸術イベントを開催することで、文化や芸術に親しむ機会の創出を支援します。		
内容	・南区華道協会、南区園芸友の会と協力して各種展覧会を開催します。 ・区民の日ごろの創作活動の成果を披露する場として、区民美術展を開催します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年春頃 令和 6 年秋頃	・春のいけ花展、趣味の園芸展の開催 ・秋のいけ花展、区民美術展の開催	
成果指標	文化芸術イベントの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		700 人	600 人

事業名	元気な高齢者を支援する取り組み		福祉課
目的	高齢者の生きがいと健康づくりの一環として、老人クラブ活動の支援をすることで、高齢者に適したスポーツや文化活動の普及を図り、健康の保持と地域の親睦を深めます。		
内容	・グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、ニュースポーツ大会を通じて、健康づくりを支援します。 ・老人福祉大会、趣味の作品展等を通じて、文化活動を支援します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 5 月 令和 6 年 9 月 令和 6 年 10 月 令和 7 年 2 月	・グラウンドゴルフ大会 ・老人福祉大会 ・ペタンク大会 ・ニュースポーツ大会、趣味の作品展	
成果指標	老人クラブ活動の支援 (開催行事数)	目標値	前年度(直近)実績
		5 回	5 回

事業名	高齢者へのマフラー贈呈		福祉課
目的	高校生が制作したマフラーを区内の高齢者にプレゼントすることにより、心のこもった世代間交流のきっかけづくりとします。		
内容	・名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校の協力のもと、名古屋市立桜台高校家庭クラブの生徒がマフラーを製作し、高齢者に贈呈します。 ・地域の間関係が希薄化し、若者と高齢者の関わりが少なくなる中、世代間交流の貴重な機会となっており、マフラーを受け取った高齢者からの感謝の手紙を区が高校生に届けています。 ・区は、その活動を称え、名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校家庭クラブに感謝状を贈呈しています。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 9 月 令和 6 年 12 月	・ マフラー贈呈式を開催 ・ 高齢者より生徒へ御礼の手紙	
成果指標	世代間交流の機会の提供	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	地域包括ケアシステムの推進		福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会
目的	「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」「住まい」「認知症対策」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの仕組みの構築を推進するとともに、普及啓発を行うことで、高齢者が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らせるまちの実現を図ります。		
内容	・地域包括ケア推進会議をはじめとする各種会議を開催し、各分野間の連携強化を進めるとともに、各種会議から抽出された南区の地域課題に対する取り組みについて検討します。 ・「みなみシニアクイズラリー」などの各種事業やイベントを関係機関の協働により実施し、地域包括ケアシステムの普及・啓発を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・各種会議の開催 〈主な会議〉地域包括ケア推進会議（年２回）、認知症専門部会（年３回）、高齢者孤立防止対策部会（年３回）	
	令和６年１１月～１２月	・普及啓発イベントの実施	
成果指標	普及啓発イベントへの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		900 名	904 名

事業名	高齢者を見守る地域づくり		福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会	
目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域における見守り体制づくりや地域のつながりづくりを促進します。			
内容	・ 高齢者を見守る関係者や支援者が日頃からつながる体制づくりとして、「私の見守りカード」を活用していくとともに、大同大学との協働事業において、地域の高齢者に目を向けてもらうための企画や孤立しがちな高齢者との関係構築を図る企画を実施し、世代を超えて誰もが高齢者を見守ることができる地域づくりを進めます。 ・ 高齢者にとって身近な場所で通えるサロンの運営支援や広報を進めます。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年		・「私の見守りカード」を活用した高齢者と高齢者を見守る支援者同士のつながりづくり ・ 大同大学との協働事業を実施 ・ 高齢者サロン等の運営支援及び広報	
成果指標	大同大学との協働事業の実施		目標値	前年度(直近)実績
			実施	実施

施策
7

障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します

施策の
展開

- ・障害や認知症の理解促進と多様性を認め合える地域社会づくりの推進
- ・地域におけるささえあいの仕組みづくりの支援と包摂的な地域社会の推進

成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
障害や認知症のある方が暮らしやすいまちだと思う区民の割合	53.5%	59%
認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	10,907人	13,000人

◆施策を推進する事業

事業名	地域で支え合うまちづくり事業		福祉課・障害者基幹相談支援センター	
目的	障害者が地域で自立した生活を送ることを支援するため、障害の有無にかかわらず地域で互いに支え合う風土の醸成を図ります。			
内容	・南区自立支援連絡協議会は各専門部会（「要配慮者の防災」「指定特定相談支援事業所支援」「地域生活支援拠点の面的整備」など）を開催します。 ・各専門部会では、行政、事業者、関係団体が地域課題などについて協議し、解決に向けて連携していきます。 ・誰もが支え合うことができるよう障害への理解を深めることを目的とした啓発事業を実施します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年 随時		・自立支援連絡協議会各専門部会の開催 ・啓発事業の実施	
成果指標	各専門部会の開催、啓発事業の実施		目標値	前年度(直近)実績
			実施	実施

事業名	授産製品販売コーナー「ひまわり横丁」		福祉課
目的	障害者施設の利用者が制作した製品（授産製品）の販売促進及び利用者の自立の促進を図ります。		
内容	・販売事業数や出店日数、売り上げを増やすため、広報なごやや SNS への掲載、地域でのチラシ配布など、様々な広報媒体により「ひまわり横丁」の PR を行います。また、区民まつりやささえあいのまちづくり事業等、集客が見込めるイベントと同時開催をします。 ・「ひまわり横丁」の実施日は、区役所の来庁者に向けてお勧め品などを紹介する PR 放送を行うことで、市民の方の授産製品への理解促進を図ります。 ・区民アンケートを活用し、授産製品に対する具体的な販売ニーズの掘り起こしと事業者へのフィードバックを行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・区役所での販売コーナーの設置 ・広報なごや等でのひまわり横丁の紹介、庁内放送の実施 ・事業所からの売上報告と集計、販売物品の提案	
	随時	・新規出店事業所の募集	
成果指標	「ひまわり横丁」の出店回数	目標値	前年度(直近)実績
		前年度実績以上	154 回

事業名	精神疾患を抱える方の家族に対する支援	保健予防課
目的	地域で孤立しがちな精神疾患を抱える方の家族に情報交換の場を提供し、地域で安心して生活できるよう、不安・ストレスの軽減を図ります。	
内容	・保健センターの専門職が連携し、精神疾患・障害のある方の家族を対象とした「家族教室」の開催に取り組みます。 ・家族が持つ複雑に絡み合う課題に対し、複数の支援者が連携した相談の機会を設けるなど、効果的な取り組みを目指します。	

スケジュール	日程	主な実施内容	
	年 12 回 随時	・「家族教室」の開催 ・家族を対象とした講演会の開催	
成果指標	「家族教室」の開催	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	障害者差別や虐待の防止に向けた取り組み		福祉課・障害者基幹相談支援センター
目的	障害や認知症への理解を深め、障害者に対する差別解消や虐待防止を図ります。		
内容	・毎月開催される自立支援連絡協議会の相談支援連絡会において、虐待差別防止にかかる研修を複数回実施することで、関係機関の職員の知識・技術向上を図ります。 ・毎月各関係機関と虐待差別防止会議を開催し、虐待疑いのケースについて検討・情報共有を行うことで、虐待差別の防止と迅速な対応に取り組みます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 随時	・虐待差別防止会議の実施 ・虐待差別疑いのケースに関係機関と連携し介入 ・南区自立支援連絡協議会で虐待差別防止研修等実施	
成果指標	①虐待差別防止研修の実施 ②虐待差別防止会議の実施	目標値	前年度(直近)実績
		① 実施 ② 実施	① 実施 ② 実施

だれもがいきいきと暮らせるまち

事業名	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり		福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
目的	認知症に対して偏見を持たず、認知症について正しく理解をしている区民を増やしていく取り組みを実施することにより、認知症になっても安心して暮らせるまちの実現を図ります。		
内容	・認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守るとともに、できる範囲で支援を行う「認知症サポーター」を養成する講座の受講勧奨を行います。 ・認知症に関する講演会や認知症施策の情報発信を行います。 ・地域の拠点となる認知症カフェ等の運営支援を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・認知症サポーター養成講座の開催 ・認知症サポーターフォローアップ講座の開催 ・認知症講演会の開催 ・認知症カフェ運営者や支援者に向けた研修会や交流会の実施 ・各種イベント等で認知症施策についての情報発信	
成果指標	認知症サポーター養成講座受講者数	目標値	前年度(直近)実績
		700 人	693 人

事業名	重層的支援体制整備事業		社会福祉協議会・福祉課・民生子ども課	
目的	制度の狭間や複合的な課題がある世帯等に対し、多機関協働による包括的な相談支援体制を構築するとともに、孤立する世帯が社会参加できるような受け皿やしきみづくりを行います。			
内容	・訪問相談を中心とした継続的個別支援を行います。 ・多機関・団体・地域との連携による相談・支援活動の展開を行います。 ・対象者と地域をつなぐ参加支援事業を実施します。(拠点「たからる〜む」、「みなあん家」の運営、地域活動・就労支援等)			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年		・随時相談支援対応 ・拠点「たからる〜む」の開所（毎週火・金曜日） ・拠点「みなあん家」の開所（第１・３火曜日、第２・４木曜日） ・区連携会議の開催（１年に２回） ・参加支援プロジェクトの開催（３か月に１回）	
成果指標	ケース対応実績		目標値	前年度(直近)実績
			180 件	206 件

子どもがすこやかに育つまち

子どもや子育て家庭への支援、青少年の健全育成など、生まれる前から青少年期に至るまでの取り組みを進めるとともに、子どもが健やかに成長できるよう、子育て家庭・地域・事業者及び行政が連携しながら、子どもや子育て家庭に思いやりのあるやさしいまちの実現をめざします。

施策
8

子育ての悩みや不安を軽減し、子どもたちが安心、安全で健康に育つまちづくりを進めます

施策の
展開

- ・ 妊娠期からのきめ細やかな支援
- ・ 子育てを支援する地域ネットワークの強化
- ・ 子どもを虐待から守るまちづくりの推進

成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
子育てしやすいまちだと思う区民の割合	66.0%	71%
児童虐待の通告先（児童相談所・区役所・189等）を知っている区民の割合	38.8%	44%

◆施策を推進する事業

事業名	妊娠中からの子育て支援		保健予防課
目的	予期しない妊娠、未婚、母親の体調不良等により、妊娠期から支援が必要な家庭が増加しています。医療機関や子育て支援機関と連携して、地域で安心して子育てができるように支援していきます。		
内容	・ 母子健康手帳交付時等に、保健師等による面接相談を実施します。 ・ 保健師や妊娠・出産期サポーターにより、妊娠中の支援を実施します。 ・ 産科等の医療機関と、保健センターの連携強化を図ります。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 母子健康手帳交付時に、全ての妊婦に保健師等による面接相談を実施 ・ 妊娠・出産期サポーターや保健師が、妊娠32週の全ての妊婦に連絡し、電話や訪問等で相談に応じる寄り添い支援を実施 ・ 産科医療機関との連携会議の開催	
成果指標	妊婦32週の方に連絡し、寄り添い支援ができた割合	目標値	前年度(直近)実績
		95%	93.6%

事業名	新生児・乳児期の家庭訪問		民生子ども課・保健予防課
目的	赤ちゃんや産後のお母さんの健康を守り、子育てを支援するとともに、地域で子育て家庭が孤立しないよう地域と子育て家庭をつなぎます。		
内容	・ 生後4か月ごろまでの赤ちゃんのいる家庭を保健師や助産師が訪問し、赤ちゃんの健康の確認、産婦の心のケアや子育て支援を行います。また、訪問時には、赤ちゃんの発育発達や産婦の体調確認、育児に関する相談や予防接種の進め方、地域のあそび場等の各種情報提供を行い、地域で安心して子育てできるよう支援します。 ・ 地域の主任児童委員が生後3か月から7か月までの第1子のいる家庭を訪問し、地域の子育て支援情報を提供するなど、地域における子育て家庭の不安感や負担感の軽減に向けて、地域と子育て家庭をつなぐ取り組みを行います。		

子どもがすこやかに育つまち

スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・保健師または助産師による新生児・乳児訪問の実施 ・主任児童委員による赤ちゃん訪問の実施	
成果指標	新生児・乳児訪問の実施率	目標値	前年度(直近)実績
		100%	100%

事業名	子育て相談や教室の開催		保健予防課
目的	妊婦・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、必要な情報提供を行うとともに、子どもの発達の特徴を捉え、子育てに関する正しい知識の普及を図ります。また、親同士の交流により仲間づくりをすることで、育児の孤立感や不安を軽減します。		
内容	・妊婦・出産・育児に関する相談に応じ、子育てに関する問題の早期対応に努め、必要に応じて専門相談機関と連携を図ることにより、妊婦機からの子育て支援を行います。 ・子どもの年齢や発達に応じた子育て教室などを開催します。 ・保護者のニーズに沿ったテーマを取り上げ、学習の機会を設けます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 年 2 回 年 13 回 年 3 回 年 4 回	・子育て総合相談窓口（子育て世代包括支援センター）における妊婦・出産・育児に関する相談の実施 ・「子育て応援セミナー～イイイイ機の対応～（仮称）」の開催 ・「0 歳児子育て教室」の開催 ・「発達に支援が必要なお子さんを持つ親のつどい」の開催 ・「さくらんぼクラブ(双子の会)」の開催	
成果指標	子育て教室に参加したことで安心して妊婦・出産・子育てができると思う方の割合	目標値	前年度(直近)実績
		75%	—

事業名	わくわく子育てまつり		民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会
目的	子育て家庭が、子育てに対する悩みや不安を解消し、楽しみながら子育てを行えるきっかけづくりに取り組みます。		
内容	たくさんの子育て中の親子が集まり、思い出づくりや子育てに関する様々な情報交換、子育て相談ができる場を提供することで、子育てを楽しんでもらうためのきっかけづくりや子育て中の親同士や支援者がつながり、地域で子育て家庭の孤立防止が図られるよう、南区子育て支援ネットワーク連絡会が主催する「わくわく子育てまつり」の開催を支援します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 4 月～11 月 令和 6 年 11 月	・実行委員会による企画 ・わくわく子育てまつりの開催	
成果指標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		98%	98.7%

事業名	地域子育てサロンの支援	民生子ども課・保健予防課
目的	地域の主任児童委員が中心となって運営している地域子育てサロンの内容充実、魅力向上を図るため、子育て支援関係の講師を派遣することにより、地域子育てサロンの活動を支援します。	

内容	地域の主任児童委員が中心となって運営している全 20 か所の地域子育てサロンに、子育て支援関係の講師を派遣します。 【講師派遣の例】リトミック、ベビーマッサージ、バランスボール、おやこ遊び		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 5 年 12 月～1 月 令和 6 年 2 月～3 月 令和 6 年 4 月～	・講師派遣の希望調査、派遣講師の調整 ・派遣講師の決定 ・地域子育てサロンへの講師派遣	
成果指標	地域子育てサロンへの講師派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		60 回	59 回

事業名	子育て世帯応援事業		民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会	
目的	国籍に関わらず地域の子育て世帯が、身近な課題の解決や子育てに関する知識の向上、お互いの悩みの共感や情報収集などができる場を提供することで、地域で安心して子育てできる環境づくりを推進します。			
内容	・「出張子育てサロン“みつばち”」の併設講座として、子育て応援講座を原則毎月実施します。 【講座内容】子どもとの遊び方、体を使って遊ぼう（リトミック）、子どもの食事（離乳食）、歯の健康、家庭での事故予防 など ・外国にルーツのある子育て世帯を対象に、通訳派遣を活用した「外国人向け子育て応援サロン“Honey Bee”」を開催します。また、地域の子育て支援機関等を対象に、異文化への理解や知識の向上、関係機関での情報交換等を図るため、支援者向け研修交流会を開催します。			
スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年 令和 6 年 6 月、8 月、12 月、令和 7 年 2 月 令和 6 年 10 月	・「出張子育てサロン“みつばち”」での子育て支援講座の実施 ・「外国人向け子育て応援サロン“Honey Bee”」の開催 ・支援者向け研修交流会の開催		
成果指標	「みつばち」参加者アンケートで講座内容が今後の育児に役立つと回答した人の割合	目標値	前年度(直近)実績	
		100%	97%	

事業名	子育て支援事業の実施		南図書館
目的	図書館における子育て支援事業を継続的に実施することにより、居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		
内容	図書館児童コーナー資料を活用し、おすすめ本コーナーを充実させるとともに、「おはなし会」「子どもと本の講座」「としょかんまつり」などの子育て家庭が楽しめる事業を継続的に実施することで居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・おすすめ本コーナーの充実 ・おはなし会 ・子どもと本の講座の実施	
	令和 6 年 10 月	・としょかんまつりの開催	
成果指標	おはなし会等の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	子育て困難世帯への対応と支援		民生子ども課・保健予防課・南児童館	
目的	社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子どもが、心身ともに健康に育つことができる環境づくりを推進します。			
内容	・児童相談所や保健センター、なごや子ども応援委員会など関係機関と連携して、児童虐待の早期発見や防止、子育て困難世帯への支援に取り組みます。 ・支援が必要な子どもたちが信頼できる人との関わりを実感し、自己肯定感を身につけるイベントとして、「ミオーの夏休み」、「ミオーの冬休み」、「ミオーの春休み」を開催します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年 令和6年7～8月、12月、令和7年3月		・児童虐待防止の啓発活動、子育て困難世帯への支援 ・実務者会議等、要保護児童対策地域協議会の各種会議の開催 ・「ミオーの夏休み」、「ミオーの冬休み」、「ミオーの春休み」の実施（計5回）	
成果指標	要保護児童対策地域協議会の開催回数	目標値		前年度(直近)実績
		25回		21回

施策 9	青少年が明るくすこやかに育つまちづくりを推進します	施策の 展開	・青少年がすこやかに育つ取り組みの推進 ・青少年健全育成に向けた地域ネットワークづくり	成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
				青少年を地域で見守る体制ができていると思う区民の割合	42.8%	48%

◆施策を推進する事業

事業名	こども職人工房		地域力推進課	
目的	次世代を担う子どもたちにもものづくりの楽しさやわくわく感を伝えるとともに、「ものづくりが盛んなまち」としての南区の魅力を知ってもらい、南区への愛着の向上を図ります。			
内容	・名古屋工科高校と連携し、区内の小学４年生～６年生を対象に「ものづくり体験」を実施します。 ・高校生が講師となり、小学生に教える場を設定することで、若者の世代間交流を推進します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	令和６年６月 令和６年７月		・参加者募集 ・事業実施	
成果指標	参加者アンケートの満足度		目標値	前年度(直近)実績
			95%	100%

こころうるおい個性輝くまち

南区の地域資源でもある歴史や文化、アジア・アジアパラ競技大会の会場ともなるスポーツの拠点など、南区の様々な特色を生かすとともに、区内各地域で区民が誇りと愛着を持って活発な地域活動ができるまちの実現をめざします。

施策
10

地域の特色を生かした魅力向上と活発な地域活動等の促進を図ります

施策の
展開

- ・ 歴史や文化を生かした魅力の向上
- ・ 「ものづくりが盛んなまち」を生かした取り組みの充実
- ・ 地域の活性化に資する地域活動への支援

成果指標	基準値 (令和 5 年度)	目標値 (令和 10 年度)
まちの様々な魅力を通じて、地域に愛着を感じている区民の割合	79.3%	85%
過去 5 年以内に地域の行事や祭りなどへ出かけたことがある区民の割合	51.5%	57%

◆施策を推進する事業

事業名	魅力発見発信プロジェクト【拡充】		地域力推進課
目的	南区内外問わず多くの方に対し、様々な手法を用いて南区の名所はもとより、事業者や店舗、取り巻く人々の営みについて興味を持ち楽しんでもらうことで、南区への愛着心を向上させます。		
内容	・ インタビュー企画「ミナシル」や Instagram 等による南区の魅力発信と「みなみくるっとデジタルスタンプラリー」を継続します。スタンプラリーは、伊勢湾台風 65 年に合わせて被害を大きく受けた南区南西部で実施し、伊勢湾台風の記念碑やパネル展などをスポットにした伊勢湾台風カテゴリーを設けます。 ・ 区内のものづくり企業と連携した廃材のアップサイクルワークショップを実施し、ものづくりの過程、企業のものづくりの思いや独自の取り組みなどを学んでいただきます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 10 月～11 月 令和 6 年 11 月 随時	・ 「みなみくるっとデジタルスタンプラリー」の実施 ・ 区民まつり会場にて、廃材のアップサイクルワークショップの実施 ・ SNS を活用した南区の魅力発信	
成果指標	①地域に愛着を感じている区民の割合 ②デジタルスタンプラリーの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		① 80.4% ② 700 人	① 79.3% ② 577 人

事業名	みなみウォーク【再掲】	地域力推進課
P12 の再掲のため、内容は省略		

こころうるおい個性輝くまち

事業名	花と笑顔であふれるまちづくり事業		地域力推進課
目的	多くの区民に区の花が「ひまわり」であることを知っていただくことをきっかけに、区役所の取り組みへの関心と南区への愛着心を高めます。		
内容	・ 自主的な植栽活動を促すため、主に区内保育園等にひまわりの種を提供します。 ・ 大型商業施設等で、ひまわりの種の配布を伴った「区の花ひまわり」イベントを開催します。 ・ 桜台高等学校ファッション文化科と白水保育園の協力のもと、高校生が制作した帽子を保育園児が身に着け、区民まつりでミオーダンスを披露します。 ・ 各学区等で自主的な花の植栽活動を促進するため、「南区学区の花補助金」を交付し、種苗代や植栽場所整備を支援します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	(区の花ひまわり) 令和 6 年 4 月～ 令和 6 年 4 月～5 月下旬 令和 6 年 6 月～7 月 令和 6 年 11 月 (学区の花) 令和 6 年 4 月～6 月 令和 6 年 7 月～令和 7 年 3 月 (随時)	・ ひまわりの種の配布 ・ ひまわりの PR イベント (大型商業施設等) ・ 区内保育園へミオーダンスの派遣 ・ 区民まつりにて保育園児がミオーダンス披露 ・ 補助金申請受付 ・ 補助金交付	
	成果指標	区の花がひまわりであることを知っている区民の割合	目標値 62%

事業名	こども職人工房【再掲】	地域力推進課
P22 の再掲のため、内容は省略		

事業名	南区区民まつり		地域力推進課
目的	区民相互のふれあい、交流の場として、区の特徴を生かした区民まつりを行うことにより、地域における愛着心を向上させ、地域を活性化させます。		
内容	日本ガイシスポーツプラザの改修工事のため、会場を道徳公園・道徳小学校・大江中学校一帯に変更し、引き続きスポーツをメインテーマにした内容で、地元の民間企業や教育機関等との連携を深めながら、下記のような企画を実施します。 ・アジア・アジアパラ競技大会を意識したスポーツ体験企画 ・パフォーマンスステージ ・ブース出展、模擬店出展等 また、地元の民間企業には、区民まつりの目的や内容にご賛同いただき、協力を得ることでさらなる企画の充実を目指します。		
スケジュール	日程		主な実施内容
	令和 6 年 5 月		・第 1 回南区区民まつり実行委員会役員会・総会を実施
	令和 6 年 10 月		・広報開始
	令和 6 年 11 月		・南区区民まつり開催
	令和 7 年 2 月		・第 2 回南区区民まつり実行委員会役員会・総会を実施
成果指標	区民まつりに行ってみたいと思う区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		45%	43.7%

事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～		地域力推進課・南文化小劇場
目的	吹奏楽が盛んな南区で、区内の小中学生とみなみシニア吹奏楽団有志により、「地域に支えられ、地域に根差した、息の長い吹奏楽団」として立ち上げたSouth Wind Orchestra（以下、SWO）の活動を通じて、様々な世代や地域のつながり、交流の機会を提供することで、地域の活性化を図ります。		
内容	・地域に根差して吹奏楽団として知名度を向上させるため、積極的に地域イベントへ出演するとともに、独自イベントを開催してより一層活動をPRしていきます。 ・吹奏楽団として自立できるような体制づくりのため、月2回程度の練習会に加え、新規团员募集の実施及び地域や保護者とも連携しながら吹奏楽団の運営を行っています。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 随時	・SWO（小中学生とみなみシニア吹奏楽団有志）の練習会（月2回） ・定期的な演奏会の開催 ・地域イベントへの出演（区民まつり、地域夏まつり、大型商業施設等）	
成果指標	①登録团员数 ②地域イベントへの出演数	目標値	前年度(直近)実績
		① 30人 ② 3回	① 25人 ② 4回

事業名	みなみシニア吹奏楽団の運営		南文化小劇場
目的	市民参画・協働の取り組みとして、主に中高年の趣味や生きがいをづくりを目的に結成したみなみシニア吹奏楽団による地域や住民との交流を促進する活動を通じて、まちの活性化や魅力向上を図ります。		
内容	南文化小劇場を会場に月2回の公開練習や年1回の定期演奏会を開催し、地域や住民との交流を進めるほか、まちの魅力向上や地域の社会的課題の解決につながる外部イベントへの出演、南文化小劇場の知名度アップによる利用促進効果も期待した出張公演への参加などの取り組みにより、吹奏楽を南区の新たな文化的魅力にするとともに、文化を活用したまちづくりを推進します。また、South Wind Orchestra（SWO）と協働し、練習会や合同演奏会を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年(月2回程度) 令和6年5月 随時	・南文化小劇場での公開練習 ・南文化小劇場での定期演奏会 ・外部イベントへの出演	
成果指標	公開練習及び定期演奏会等イベントへの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		1,500人	1,612人

施策11

スポーツを通じたまちの魅力向上と地域でのスポーツ活動を支援します

施策の展開

- ・アジア・アジアパラ競技大会の開催に合わせた運動・スポーツ機運の醸成
- ・地域資源を生かした区民の運動・スポーツ活動への参加意欲の促進
- ・生涯スポーツの推進

成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
週1回以上の頻度で、運動・スポーツを行っている区民の割合	38.7%	70%

◆施策を推進する事業

事業名	アジア・アジアパラ競技大会の開催に合わせた区民の運動・スポーツ活動への参加意欲の促進及び生涯スポーツの推進事業		日本ガイシ スポーツプラザ	
目的	アジア・アジアパラ競技大会の開催に合わせ、トップアスリートと連携した事業の開催や生涯スポーツを実践する地域スポーツの振興拠点として、目的、体力、年齢に応じた運動・スポーツを楽しむことができる講座・教室等を企画・開催し、市民のスポーツ実施率の向上や生涯スポーツの推進に寄与します。			
内容	・アジア・アジアパラ競技大会の開催に合わせた運動・スポーツ機運の醸成として、ガイシアリーナロビーに競技大会のフラッグ、ポスター、横断幕を展示するとともに、オリンピック講師を招き、指導事業や講演会を開催します。 ・誰もがそれぞれの目的、体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむことができる講座・教室等を開催します。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年		・アジア競技大会、パラ競技大会実施種目の講座・教室等の開催 ・地域スポーツ指導者派遣	
成果指標	アジア競技大会、パラ競技大会実施種目の教室・事業の開催回数		目標値	前年度(直近)実績
			20 事業	31 事業

事業名	生涯スポーツの推進【再掲】	地域力推進課
P12 の再掲のため、内容は省略		

地域交流・区政運営の取り組み

(1) 地域交流の取り組み

区民が地域に対する誇りや愛着を持つことで、人と人とのつながり、地域交流の機運が高まります。地域交流が盛んになることで、地域への関心が深まり、担い手としてまちの様々な課題に取り組むことが、まちの魅力向上につながると考えます。魅力あるまち南区の姿を実現するための基礎として、地域交流の取り組みを支援します。

(2) 区政運営の取り組み

区役所では、窓口サービスのより一層の向上や広報・広聴機能の充実に取り組むとともに、南区に関わる行政機関が一体となって、魅力あるまち南区の姿の実現に向けて区政運営を推進します。

また、区民に最も身近な行政機関として、職員一人ひとりが高い使命感と倫理観を持つとともに、業務上のリスクに対して組織として対応策を講じる内部統制の取り組みを含めて各種法令を遵守することにより、公平かつ公正な職務の確保に取り組めます。

施策 12

区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

施策の 展開

- ・ 区民のふれあいや交流の推進
- ・ 地域コミュニティへの支援

成果指標	基準値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
区民まつりに行ってみたいと思う区民の割合	43.7%	50%
地域活動に参加している区民の割合	38.3	44%

◆施策を推進する事業

事業名	地域の担い手不足・負担感の解消プロジェクト【新規】		地域力推進課
目的	地域が抱える「地域独自の行事や行政から依頼される仕事の負担」や「地域活動の担い手が見つからない」との課題に対し、地域の現状を把握し、地域に合った解決法の提示・実装により持続可能な地域活動を支援することで、地域活性化を図ります。		
内容	・ 学区連絡協議会を構成する各種団体の日頃の活動（交通・防犯パトロール、清掃活動など）や地域行事（夏祭り、運動会等）などについて、地域役員へのヒアリングや同行・参加をすることで、現状把握を行います。 ・ アンケート調査により、地域活動に対する住民の意識をくみ取ります。 ・ アンケートの分析結果とともに、解決策となりうる手法を学区に提示します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 適宜	・ 地域役員へのヒアリング、地域活動への同行・参加、アンケート調査の実施 ・ ワークショップや講演会等の開催	
成果指標	プロジェクト実装学区数	目標値	前年度(直近)実績
		準備	—

事業名	快適な庁舎環境の整備		全課
目的	来庁者が快適に庁舎を利用できるようにします。		
内容	・来庁者が混雑時にも駐車場をスムーズに利用できるよう、駐車場警備員を配置します。 ・来庁者が待ち時間を快適に過ごせるよう、1 階及び 2 階フロアに公衆無線 LAN 環境(Free Wi-Fi)を設置します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年（混雑が予想される日） 通年	・駐車場警備員の配置 ・公衆無線 LAN 環境(Free Wi-Fi)の設置	
成果指標	駐車場警備員の配置及び公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi)の設置	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	区民にとってわかりやすい情報の提供		全課
目的	各広報媒体の特性を生かした「わかりやすい」情報の提供に努めることで、必要な情報を必要な時に必要な方へ届けます。		
内容	広報なごや南区版や市公式ウェブサイト南区ページのほか、LINE や Instagram、YouTube といった SNS、事業所管課が作成するチラシなど、様々な媒体を相互に有効活用することで、必要な情報が必要な時に必要な方へ届くよう努め、区の情報提供に対する満足度を高めます。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・各広報媒体による情報の提供	
成果指標	区の情報提供に対して満足と感じている区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		52%	51%

事業名	区民の意見を取り入れた区政運営の推進		企画経理課
目的	区民の意識やニーズを的確に把握し、区民の意見を取り入れた区政運営を進めます。		
内容	・区民の意識や行政ニーズの把握、ひまわりビジョン 2028 に掲げた成果指標の進行管理を行うため、無作為抽出した 18 歳以上の南区民 2,000 人を対象に、アンケート調査を実施します。 ・ひまわり会議（区民会議）を開催し、区の重要な課題などについて意見を聴取します。 ・各学区に、学区担当職員として課長または課長補佐を配置し、学区の実状に応じて交通安全活動や成人式などの地域行事等に参加します。また、学区からの意見や要望など、地域ニーズを把握し、関係部署との共有及び対応に向けた検討を行います。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 5 月 令和 6 年 7～9 月 令和 7 年 2～3 月 通年	・第 1 回ひまわり会議の開催 ・アンケート調査の実施 ・第 2 回ひまわり会議の開催 ・各学区担当職員による地域行事等への参加、地域ニーズ等の把握及び対応に向けた検討	
成果指標	各取り組みの実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	南区イメージキャラクター「Mioo（ミオー）」の活用		企画経理課	
目的	区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、南区のイメージキャラクターMioo（ミオー）を活用して情報発信や行事等を実施することにより、関心を高め、効果的な情報伝達や行事等の充実を図ります。			
内容	・ミオーのイラストを活用し、区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などを親しみやすく発信します。 ・区役所が実施する事業や地域行事等へミオー（着ぐるみ）が参加することで、行事等の充実や関心の向上を図ります。 ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展や区内の小学校を卒業する児童へのミオーをデザインした卒業記念品の贈呈など、ミオーに対する認知度の向上や親しみが深まるよう取り組みます。			
スケジュール	日程		主な実施内容	
	通年 令和 6 年 11 月 令和 7 年 3 月		・ミオーのイラストを活用した情報発信 ・各種事業での着ぐるみの活用や地域への着ぐるみの貸し出し ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展 ・ミオーをデザインした卒業記念品の贈呈	
成果指標	ミオーの認知度	目標値		前年度(直近)実績
		57%		55.7%

事業名	情報の適正な管理と保護		全課
目的	個人情報保護に対する職員の意識改革を組織的に図ることにより、信頼される区役所づくりをめざします。		
内容	業務においてはあらかじめリスクがあることを前提としたうえで、事前に組織的な対策を講じることによりリスクを未然に防ぐ内部統制及び研修を効果的に実施し、個人情報の漏えいを防止します。		
スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 6 年 5 月 令和 6 年 10～11 月 令和 7 年 1～2 月 年 2 回（適時）	・ 職場会議の実施 ・ 職場会議及び内部統制に係る自己評価の実施（1 回目） ・ 内部統制に係る自己評価の実施（2 回目） ・ 外部講師による研修の実施	
成果指標	個人情報漏えい発生件数	目標値	前年度(直近)実績
		0 件	1 件

参考資料

1 令和6年度自主的・主体的な区政運営予算について

(単位：千円)

区 分		主 な 事 業	予算額
魅力あるまち南区	災害に強いまち	・ 防災の輪を未来へ広げるプロジェクト ・ 地域防災情報「南区地域防災マップ」の活用 ・ 災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト	755
	安心・安全で 快適なまち	・ 交通安全の対策と啓発活動 ・ 防犯意識の啓発・防犯活動の支援	827
	だれもがいきいきと 暮らせるまち	・ 地域包括ケアシステムの普及啓発 ・ 地域で支え合うまちづくり事業	438
	子どもがすこやかに 育つまち	・ 子育て世帯応援事業 ・ 地域子育てサロンの支援 ・ わくわく子育てまつり	966
	こころうるおい 個性輝くまち	・ みなみウォーク ・ 花と笑顔であふれるまちづくり事業 ・ 子ども職人工房	1,354
地域交流・区政運営の取り組み		・ 南区区民まつり ・ 区民アンケート	5,508
合 計			9,848

2 令和6年度区の特성에応じたまちづくり事業について

ひまわり会議（区民会議）でのご意見を踏まえ、区まちづくり基金等を活用して、南区の特性に応じたまちづくりを行います。

(単位：千円)

事業名	予算額	備考
南区シニアが元気になるプロジェクト・スマイル百歳体操でフレイル予防	700	P11 参照
魅力発見発信プロジェクト	2,598	P23 参照
世代を超え、地域でつながる音楽会～South Wind Orchestra～	1,860	P25 参照
地域の負担感・担い手不足解消プロジェクト	3,770	P27 参照

※令和5年度末における区まちづくり基金の残高は1,940千円です。

【発行・編集】

名古屋市南区役所区政部企画経理課

〒457-8508 名古屋市南区前浜通 3 丁目 10 番地

電話：052-823-9441 FAX：052-811-6360

E-mail：a8239440@minami.city.nagoya.lg.jp

発行年月 令和 6 年 5 月